

概要

農研機構種苗管理センターは、流通種子の品質検査のほか、品種登録のための栽培試験、健全なばれいしょ原原種の生産・配布などの業務を行う「種苗の管理に関する総合機関」です。また、流通種子の病害検査については昭和53年から取組んでおり、各般の需要者の要望に応じて、現在では37項目の種子病害の検査に対応しています。

基本情報

検査の区分

- | | |
|--|-------------------------------|
| ☐ 栽培地検査 | ☐ 消毒検査 |
| ☒ 精密検査 | ☐ 目視検査 |

問い合わせ先

TEL : 029-838-6585

Mail: seed_health_labOml.affrc.go.jp

検査を行う区域

全国から受付
(事業所:茨城県つくば市)



活用事例の概要

- 検査法は生物検定(生死判定可)が中心であり、病害の有無を高精度に判定します。
- 事前予約制(Web受付可)により検査スタート日が明確です。輸出日程に合わせたスケジュール管理が可能です。



活用によるメリット

- ISTA認定基準に従って検査品質を管理
- 検査所としての長い歴史と実績(1953年からISTA認証を取得)
- 検査法はホームページ(種苗検査実施要領)で公開しており、自社の品質管理でも活用できます。